

#### ベースラインに関する資料

造成前は、駿河湾に面した海岸となっており浅場も少なく、同水域ではアマモの自生は確認されていないと思われる。

一般社団法人マリフォーラム21が公開している資料『アマモ類の自然再生ガイドライン』：平成19年3月発行の巻末資料で静岡県内のアマモ類に関する調査・分布記録が掲載されており、御前崎港には存在しないことになっている。

静岡県御前崎港管理事務所が、1970年（昭和45年）3月に久々生海岸の近傍に開所しており当時の勤務者によると当時の護岸海側に砂地は存在していなかったことを確認済みである。



1994年03月28日撮影



1976年02月02日撮影